

保育内容（健康）の指導法

2024年度（令和6年度）

評価項目	A	B	C	D
1.幼稚園教育要領に示された幼稚園教育の基本を踏まえ、「健康」領域のねらいが理解できる(C-2)	幼稚園教育要領に示された幼稚園教育の基本を踏まえ、「健康」領域のねらいが理解でき説明できる。	幼稚園教育要領に示された幼稚園教育の基本を踏まえ、「健康」領域のねらいが理解できる	幼稚園教育要領に示された幼稚園教育の基本を踏まえ、「健康」領域のねらいがある程度理解できる。	幼稚園教育要領に示された幼稚園教育の基本を踏まえ、「健康」領域のねらいが理解できない。
2.幼稚園教育要領に示された幼稚園教育の基本を踏まえ、「健康」領域の内容が理解できる(C-2)	幼稚園教育要領に示された幼稚園教育の基本を踏まえ、「健康」領域の内容を理解し説明できる。	幼稚園教育要領に示された幼稚園教育の基本を踏まえ、「健康」領域の内容が理解できる。	幼稚園教育要領に示された幼稚園教育の基本を踏まえ、「健康」領域の内容がある程度理解できる。	幼稚園教育要領に示された幼稚園教育の基本を踏まえ、「健康」領域の内容が理解できない。
3. 幼児の発達や学びの過程を理解し、具体的な指導場面を想定して、保育を構想する方法を身に着けることができる(D)	幼児の発達や学びの過程を理解し、具体的な指導場面を想定して、保育を構想する方法を身に着けることができ、的確に表現することができる。	幼児の発達や学びの過程を理解し、具体的な指導場面を想定して、保育を構想する方法を身に着けることができる。	幼児の発達や学びの過程を理解し、具体的な指導場面を想定して、保育を構想する方法を身に着けることができる程度である。	幼児の発達や学びの過程を理解し、具体的な指導場面を想定して、保育を構想する方法を身に着けることができていない。

※原則として、1つでもDに該当する場合は不合格とする

■ 学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

C-2【専門的知識・技能2】幼児教育・保育について、科学的・論理的な視点による事象の理解、及び課題解決のための応用的な専門的知識と技能を身に付けている。

D【論理的思考力・判断力・実践力】子どもの豊かな育成環境を考え創造し表現する能力、及び幼児教育・保育の知識・技能を活用して実践的な援助や判断ができる能力を身に付けている。